国指定重要無形民俗文化財

ユネスコ無形文化遺産

熊本 八代妙見祭

since 1636

江戸から令和へ
受け継がれる伝統
静と動が織りなす
時代絵巻

◆神幸行列（お下り）・御夜
11月22日
14:00　八代神社出発（お下り）
17:30　御夜～20:30

◆神幸行列（お上り）
11月23日(祝)
7:30　塩屋八幡宮出発（お上り）
8:30　やつしろハーモニーホール
9:00　八代駅前（演舞）～11:30
12:30　砥崎河原（演舞）～17:00

ユネスコ無形文化遺産
八代妙見祭
多言語音声ガイド
アプリのダウンロードはこちら

2019年　デザイン・印刷／㈱堀川印刷

FMとインターネットで ON AIR

砥崎河原より 11/23(祝)正午より 祭りの様子を実況生中継!

■かっぱFM 76.5MHz
「エフエムやつしろ 特別番組 実況八代妙見祭2019」
※インターネットサイマルラジオでも配信します。
http://www.jcbasimul.com

■インターネットライブ中継
http://www.myouken.com/



八代妙見祭フォトコンテスト

あなたの撮った『妙見祭の名場面』大募集!

■応募締切／令和元年12月6日(金)(必着)
■　賞　／グランプリ(賞金10万円・賞状)他賞あり
■提出先／八代妙見祭保存振興会事務取次
(八代市文化振興課)
〒866-0844
熊本県八代市旭中央通3-11 TSビル3F
「八代妙見祭フォトコンテスト」係
TEL070-5819-8246



詳しくは、ホームページをご覧ください。

■交通アクセス

航空機利用

◎阿蘇くまもと空港より(空港バス利用)…… 約1時間

JR利用 新八代駅着、八代駅まで鹿児島本線(約5分)

◎新大阪駅より(山陽・九州新幹線)……最短3時間20分
◎博多駅より(九州新幹線)……最短49分
◎熊本駅より(九州新幹線)……最短10分
◎長崎駅より(長崎本線・九州新幹線)…… 約2時間
◎大分駅より(豊肥本線・鹿児島本線・九州新幹線)…… 約3時間
◎鹿児島中央駅より(九州新幹線)……最短43分

車利用 シートベルトをしめて安全運転

◎福岡ICより(九州自動車道)…… 約2時間
◎長崎ICより(長崎自動車道・九州自動車道)……約2時間30分
◎佐賀ICより(長崎自動車道・九州自動車道)……約1時間30分
◎大分ICより(大分自動車道・九州自動車道)……約2時間50分
◎宮崎ICより(宮崎自動車道・九州自動車道)……約2時間5分
◎鹿児島ICより(九州自動車道)……約1時間45分

《交通に関するお問い合せは》
●JR九州[新八代駅]――― TEL0965-31-8005
●JR九州[八　代　駅]――― TEL0965-32-4472
●肥薩おれんじ鉄道[八代駅]―― TEL0965-32-5678
●産交バス[八代営業所]――― TEL0965-32-5145
●神園交通[空港直行バス]――― TEL0965-32-2121

《宿泊・観光・有料観覧席に関するお問い合せは》
●㈱DMOやつしろ――― TEL0965-31-8200
●八代市観光振興課――― TEL0965-33-4115
●八代商工会議所――― TEL0965-32-6191

主役は元気な子どもたち!
ちびっこ妙見祭
11月10日(日) 9:00～12:00
◆会場／本町アーケード一帯
子供獅子や子ガメ・子ども奴など約100名の子どもたちによる「ちびっこ行列」が本町アーケードを練り歩きます。
伝統芸能(琥原おざや名所・植柳棒踊り)の披露やガメロボ操縦体験のほか、本町商店街による同日開催イベントなどもりだくさん!



笠鉾を見て聞いて知って 妙見祭がもっと楽しくなる!
笠鉾組立見学ツアー
11月17日(日) 9:00～12:00
◆会場／本町アーケード一帯
■集合時間／8:45～受付
■集合場所／八代市役所仮設庁舎駐車場
■見学場所／各笠鉾組立会場
■申込締切／11/15(金)　■定員／20名程度　※歩きやすい服装でご参加ください。　※雨天時は中止します。



笠鉾を間近で見ることができる貴重な6日間!
笠鉾展示
11月17日(日)～22日(金)
◆会場／本町アーケード一帯
本蝶蕪は11月19日(火)から、迦陵頻伽は11月21日(木)から、
菊慈童は22日(金)のみ、その他6つの笠鉾は17日(日)から展示します。
※11/22御夜では、笠鉾展示場所が本町1丁目から3丁目
及び塩屋町の各陣に変更となります。



お下り・御夜
11月22日(金)
◆会場／本町アーケード一帯

お下り 14:00～17:00
14:00～　お下り出発(八代神社)
16:30頃　お下り通過(本町アーケード)
17:00頃　御旅所着(塩屋八幡宮)

御　夜 17:30～20:30
●笠鉾・亀蛇・獅子等の展示
●子供能 ●武者んよかコンテスト
●妙見座(フードコート)など
●ご朱印めぐり　御夜限定
笠鉾の各陣をめぐり、ご朱印を集めませんか。
◎9基すべてのご朱印を集めた方には「ご朱印満願記念品」をプレゼント(先着100名)
◎塩屋八幡宮境内の神輿展示場所にお越しの方は「神輿」のご朱印をプレゼント(先着100名)





龍踊り



山鹿灯籠



雅太鼓



鮎帰地区雨乞い踊り

★新規イベント
◆伝統芸能交流フェスティバル
長崎、山鹿、八代の高校生や若者たちが
一堂に会し、地域で受け継ぐ伝統芸能を披露!
市外から「龍踊り」(長崎女子高校)、
「山鹿灯籠など」(鹿本農業高校)が、
八代市からは八代妙見祭「獅子舞」、「亀蛇の演舞」
をはじめ「雅太鼓」(秀岳館高校)、
「鮎帰地区雨乞い踊り」(鮎帰地区雨乞い踊り保存会)
などが前夜祭「御夜」を彩ります。

お問い合せ
八代妙見祭保存振興会 TEL 070-5819-8246
公式ホームページ http://www.myouken.com/
公式Facebook http://www.facebook.com/myokensai

◆事務取次／八代市文化振興課
〒866-0844 熊本県八代市旭中央通3-11 TSビル3F
TEL0965-33-4533　FAX0965-33-4516

妙見祭情報

神幸行列《お上り》11月23日(祝)

見どころマップ

三百八十年受け継がれてきた八代の宝が、世界の宝に。

「八代妙見祭」は、11月22日・23日に行われる八代神社（妙見宮）の祭礼です。神輿、神馬、獅子、花奴、笠鉾、亀蛇、飾馬など40もの多彩な出し物から構成される神幸行列が特徴です。

江戸時代以来の伝統を守っていること、九州南部を代表する大規模な祭礼であることなどから、「八代妙見祭の神幸行事」として平成23年（2011）3月、国の重要無形民俗文化財に指定されています。

八代妙見祭の特徴のひとつは、旧城下町から出される9基の笠鉾で、他に類例がない八代独特の形状をしています。こうした笠型や箱型の曳き物を伴う祭礼を「山・鉾・屋台行事」といい、九州では、博多祇園山笠行事、戸畑祇園大山笠行事、唐津くんちの曳山行事、日田祇園の曳山行事などがあります。平成28年（2016）12月1日、八代妙見祭を含む全国33の祭礼が「山・鉾・屋台行事」としてユネスコ無形文化遺産に登録されました。

神幸行列《お上り》コース























八代神社（妙見宮）

妙見祭の歴史

八代神社（妙見宮）の由緒

江戸時代はじめ、八代城は現在の位置に移されました。城の周辺に形成された城下町「八代町」は、「熊本町」「川尻町」「高瀬町」「高橋町」とともに「五か町」と呼ばれ、近隣の物資が集まり、長崎や上方への積出港として賑わいました。町の中を薩摩街道が通り、参勤交代の島津氏や幕府の役人が宿泊する「御客屋」（いわゆる本陣）や高札場（お触れを掲示する場所）などもありました。

町人文化が花開いた元禄の頃（17世紀の終わり頃）、八代町から笠鉾や獅子、亀蛇など、趣向を凝らし、贅を尽くした出し物が奉納されるようになり、次第に豪華になっていきました。熊本藩主細川氏や細川氏の家老で八代城主の松井氏は、地域の結束を高めるため、祭礼を盛り立てることに心を配りました。

19世紀初め頃、松井家のお抱え絵師が描いた祭礼絵巻によって、さまざまな階層の人々が一体となって参加する盛大な祭りの様子を知ることができます。

明治維新以降、行列から姿を消したものもありましたが、現在では「ふるさと創生事業」などにより行列の復元や修復等が行われ、往時の豪華な行列が再現されています。

八代神社（妙見宮）

塩屋八幡宮（出発）
7:30　行列出発
8:00　亀蛇・飾馬の演舞

ハーモニーホール（演舞）
8:30　行列先頭 到着
（行列順に演舞）
9:15　亀蛇・飾馬の演舞
ハートフルゾーンあり
（車いす利用者優先の観覧エリア）

八代駅前（演舞）
9:00　子供獅子・子供奴
9:30　行列順に演舞
10:10　亀蛇・飾馬
～11:30
ハートフルゾーンあり
（車いす利用者
優先の観覧エリア）

御夜（前夜祭）11月22日
17:30~20:30
本町アーケード街に、9基の笠鉾・亀蛇・獅子など妙見祭を代表する出し物が勢揃いするほか、各種イベントなどがあります。

本町札の辻
19:30頃　獅子舞

砥崎河原（演舞）
12:30　獅子舞
13:10　花　奴
13:20　木馬（以下、行列順に演舞）
14:20　亀　蛇
14:30　飾　馬
～17:00終了予定
有料観覧席あり
・桟敷席（マス席）
・ユネスコシート

宮地小学校グラウンド
（総合案内・実施本部・妙見座フードコート）
11:00　笠鉾・亀蛇
～　木馬・籠を展示
13:00　行列が砥崎河原へ出発

八代神社（妙見宮）
11:00　神輿 到着
11:15　獅子舞
～12:15（境内及び神社前）

妙見中宮
14:30　神輿・神馬・獅子舞

シャトルバス〈新八代駅〉
シャトルバス〈県八代総合庁舎〉
シャトルバス〈球磨川河川緑地〉
シャトルバス〈追分臨時バス停〉
〈食肉センター跡地〉③P
〈日本製紙グラウンド〉④P

神幸行列経路
御夜会場（本町アーケード）
シャトルバス運行経路
シャトルバス乗降所
P 臨時駐車場
P 臨時駐車場（有料）
仮設トイレ

11月23日の交通規制（変更になる場合があります）
■塩屋八幡宮付近　6:30～ 9:00頃　建馬町交差点→本町アーケード方面は車両通行止め
■本町一丁目付近　8:00～10:00頃　旭中央通→本町アーケード方面は車両通行止め
■大手町～八代駅前付近　8:30～12:00頃　大手町交差点→八代駅方面は車両進入禁止
■宮地付近　9:00～21:00（一部は18:00）
国道3号ダイハツ→八代神社（妙見宮）は車両通行止め
国道3号マツダ→八代神社（妙見宮）は車両通行止め
その他八代神社（妙見宮）方面へは許可車両以外進入禁止

路上駐車や迷惑駐車はおやめください。

臨時駐車場　※利用時間　8:00～18:00

区分	場所	台数
P シャトルバス乗降駐車場【無料】	①球磨川河川緑地 ※バス駐車可	500台
	②県八代総合庁舎	200台
P 徒歩駐車場【有料】1台1000円	③食肉センター跡地（八代市西宮町1306付近）	400台
	④日本製紙グラウンド ※雨天によりグランド状態が悪い場合はご利用できません。	250台

※食肉センター跡地と日本製紙グラウンドについては、臨時駐車場の運営や安全対策に要する経費として、1台につき1,000円の「環境整備協力金」のご負担をお願いしています。

シャトルバス
新八代駅（東口）・球磨川河川緑地・県八代総合庁舎臨時駐車場からシャトルバスを運行します。
8:00～18:00　往復500円
※雨天などの事情で、一部のお上り行列が中止となる場合、本町アーケード街で笠鉾等を展示し、近くに臨時バス停を設置します。
※イオン・ゆめタウンからもシャトルバスが運行されます。

八代妙見祭ボランティア募集
詳しくは、ホームページをご覧ください。
参加条件　20歳以上の人
活動日　11月22日(金)・11月23日(祝)
申込期限　10月31日(木)